

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。

商工中金

2023年3月29日

商工中金

循環型社会実現に取り組む株式会社仙台リサイクルセンター様に対して ポジティブ・インパクト・ファイナンスを適用した 総額6億5,000万円のシンジケートローン組成

商工中金は、サステナブルファイナンスなどの取組みを通じ、お客さまのサステナブル経営および持続可能な社会の実現に貢献しています。

商工中金（仙台支店）は、株式会社仙台リサイクルセンター様（本社：宮城県仙台市、代表取締役社長：沼田 隆様）に対し、総額6億5,000万円のシンジケートローンの組成および資本性劣後ローン1億円を融資しました。本シンジケートローンは、商工中金がアレンジャーを務め、北日本銀行、仙台銀行、杜の都信用金庫等が参加し、地域金融機関等との協調により、組成が実現したものです。なお、本融資にはポジティブ・インパクト・ファイナンス（※）を適用しています。

同社は、1980年に創業した総合リサイクル業者です。一般廃棄物・産業廃棄物から機密情報を含んだ廃棄物までリサイクル可能なものを一括回収し、選別・加工工程を経て再生原料として販売しています。

今回、同社は、産業廃棄物処理量の拡大や働きやすい職場環境の整備を通じて、一層の成長を図るため、サステナビリティに関するKPI(注)を設定。経営の持続可能性を高め、経済的価値のみならず社会的価値の向上を実現していきます。

(注)同社KPI詳細は、商工中金HP掲載の「[ポジティブ・インパクト・ファイナンス評価書](#)」をご覧ください。

商工中金は、現地訪問や経営者との対話を通じて事業性評価を行い、株式会社商工中金経済研究所と連携してインパクト評価を実施。株式会社日本格付研究所（JCR）より第三者意見書を取得し、同社の強みと課題、そして目標（KPI）を共有。同社の企業価値向上のために必要な資金をポジティブ・インパクト・ファイナンスにて融資するとともに、目標達成に向けた取組みをサポートし、伴走支援していきます。

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業の皆さまのサステナブル経営の取組みを積極的にサポートしてまいります。

【株式会社仙台リサイクルセンター様の概要】

所在地	宮城県仙台市泉区根白石字福沢後1番地の1
代表者	沼田 隆 様
従業員数	63名（2022年3月時点）
業種	リサイクル事業、廃棄物処理業、解体事業等

【本社】



【本シンジケートローンの概要】

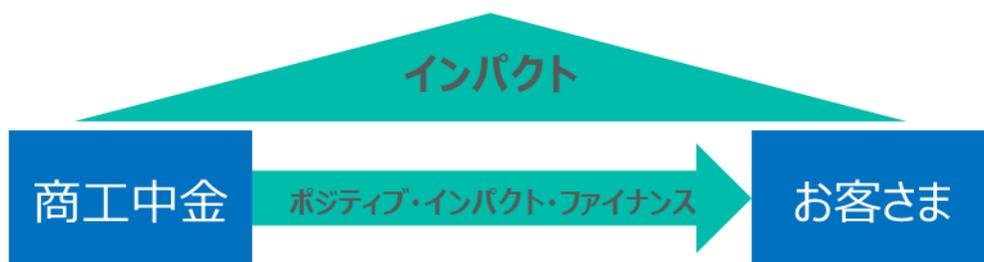
組成金額	6億5,000万円（タームローン及びコミットメントライン）
アレンジャー兼エージェント	商工中金 2億5,500万円
参加金融機関	北日本銀行、仙台銀行、杜の都信金等 合計3億9,500万円
契約締結日	2023年3月22日

（※）「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」について

ポジティブ・インパクト・ファイナンスとは、企業活動が環境・社会・経済に対して与えるインパクト（ポジティブな影響・ネガティブな影響）の包括的な分析・評価、サステナビリティに関する目標設定とモニタリング、及び資金供給を通じ、企業の「社会的価値」「働き手の幸せ」「経済的価値」を総合的かつ持続的に高めていくことを企図した「伴走支援型融資」です。

本融資スキームは、国連環境計画金融イニシアチブ(UNEP FI)が公表したポジティブ・インパクト金融原則に準拠しており、商工中金および商工中金経済研究所がインパクト評価書を作成し、セカンドオピニオンとして㈱日本格付研究所より第三者意見書を取得しています。

社会全体のサステナビリティ向上 (環境・社会・経済)



- お客さまの経営支援
- 持続可能な社会実現への貢献
- サステナビリティ経営の強化・企業価値向上
- ステークホルダー（仕入/販売先・従業員・地域関係者等）との共感・関係強化